

報 道 配 布 資 料

平成 22 年 (2010 年) 9 月 10 日

所 属 名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連 絡 先
山口県立大学	学長 え さと けんすけ 江里 健輔	附属地域共生センター所長 あかばね きよし 赤羽 潔	附属地域共生センター くらた くみこ 倉田 久美子	083-928-3495 内線 (3495)
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1. 件 名

山口県立大学公開授業の開催について

2. 内 容

	授 業 名	概 要	(1) 日時 (2) 場所 (3) 受講料 (4) 申込方法・締切日
1	「アジア文化論Ⅱb」	中国と日本の道德教育における歴史的・近代的影響力を学びます。主に、孔子・老子の教え、中国の仏教、日本の神道のルーツなどについて、英語で解説し、議論を深めます。	(1) 平成22年10月4日 (月)～平成23年1月24日 (月) 全14回 10:20～11:50 ※12回目は平成23年1月13日 (木) に開催 (2) 山口県立大学 4号館3階 ヒギンズ研究室 (3) 5,000円 (全日程の受講をお願いします。) (4) 平成22年9月27日 (月) までに下記「生涯学習部門」へ
2	「異文化交流論b」	日本人と欧米人の行動様式の違いについて、さまざまな文化的視点から比較検証を行います。事例に沿った講義と楽しい会話形式で英語の授業を展開します。	(1) 平成22年10月5日 (火)～平成23年1月25日 (火) 全14回 14:30～16:00 (2) 山口県立大学 4号館2階 D22教室 (3) 1回500円 10回以上5,000円 (4) 平成22年9月28日 (火) までに下記「生涯学習部門」へ (部分受講は随時受付)
3	「アフリカ社会・文化論a」	アフリカ社会や文化について、最新の現地からの報告を交えて講義します。いかに、日本人やヨーロッパ人が自分の文化という色眼鏡で世界を見てきたか、その偏見やおごりを教えてくれるアフリカのパワフルな元気と、その人たちが現在置かれている苦境についても、学んでいただきます。そして、アフリカとそこに暮らす人々に対して、私たちにできることは何なのかを考えていきましょう。	(1) 平成22年10月5日 (火)～平成23年1月25日 (火) 全14回 14:30～16:00 (2) 山口県立大学 本館3階 A31教室 (3) 1回500円 10回以上5,000円 (4) 平成22年9月28日 (火) までに下記「生涯学習部門」へ (部分受講は随時受付)

3. 申込方法

- (1) はがき・電話・FAX で、郵便番号・住所・氏名（フリガナ）・電話番号を、下記の申し込み先までお知らせください。
- (2) 講座開始前までに、受講通知を各自へお知らせします。

4. 問合せ先・申込先

山口県立大学附属地域共生センター「生涯学習部門」
〒753-8502 山口市桜島 3 丁目 2-1
TEL / FAX (083) 928-3495



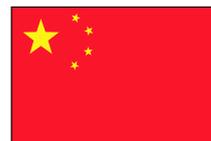
Moral Education in China & Japan

アジア文化論Ⅱb

中国と日本の道德教育における歴史的・近代的影響力を学びます。主に、孔子・老子の教え、中国の仏教、日本の神道のルーツなどについて、英語で解説し、議論を深めます。

講師

Higgins Marilyn (ヒギンズ・マリリン)



- 日 時 **10月4日** (月) ~平成 23年 **1月24日** (月)
10:20~11:50 ※第12回のみ月曜日ではないのでご注意ください。
- 場 所 山口県立大学 **4号館 3階ヒギンズ研究室** (裏面地図参照)
- 受講料 **5,000円**
- プログラム ※全日程の受講をお願いします。

回	月 日	テーマ
1	10月4日 (月)	Introduction to course イントロダクション
2	10月18日 (月)	Sources of Moral Guidance 道德的指導の原点
3	10月25日 (月)	History of Moral Education in the West 西洋における道德教育の歴史
4	11月1日 (月)	History of Moral Education in China 中国における道德教育の歴史
5	11月8日 (月)	Focus on China – Confucius 中国に着目して –孔子
6	11月15日 (月)	Focus on China –Lau Tsu and the Tao 中国に着目して –老子と道教
7	11月22日 (月)	Focus on China –The Influence of Buddhism 中国に着目して –仏教の影響
8	11月29日 (月)	History of Moral Education in Japan -Shinto 日本における道德教育の歴史 –神道

9	12月6日 (月)	Focus on Japan –Influences from China 日本に着目して –中国からの影響
10	12月13日 (月)	Focus on Japan –Post-Chinese Development 日本に着目して –中国からの影響後の発展
11	12月20日 (月)	Modern Influences 近代の影響
12	平成23年 1月13日 (木)	Modern Moral Influences in China 中国における近代道德教育
13	1月17日 (月)	Modern Moral Influences in Japan 日本における近代道德教育
14	1月24日 (月)	East meets West –Review and final discussions 東洋と西洋の融合 –再考・最終議論

●申込方法

はがき、電話またはFAXで、

氏名・住所・電話番号を下記の申込先まで
お知らせください。

●申込締切 9月27日(月)

●受講通知

講座開始前頃、各自へお知らせします。

●お問い合わせ・申し込み先

〒753-8502 山口市桜畠3-2-1

山口県立大学附属地域共生センター
生涯学習部門

TEL / FAX 083-928-3495



----- 受講申込書 -----

FAX 送付先：083-928-3495

山口県立大学附属地域共生センター生涯学習部門 宛

公開授業「アジア文化論Ⅱb」の受講を申し込みます。

ふりがな 氏 名	
住 所	〒
電話・FAX	

Cultural Awareness : East Meets West

異文化交流論b

日本人と欧米人の行動様式の違いについて、さまざまな文化的視点から比較検証を行います。事例に沿った講義と楽しい会話形式で英語の授業を展開します。

講師 Wilson Amy (ウィルソン・エイミー)

日時 10月5日(火)～平成23年1月25日(火)
14:30～16:00

場所 山口県立大学4号館D22教室(裏面地図参照)

受講料 1回500円・10回以上5,000円



プログラム

- 部分受講も可能です。
- 全回の受講者には、山口県立大学公開授業受講修了証書を授与します。

回	月 日	テーマ
1	10月5日 (火)	Introduction to the Course イントロダクション・自己紹介
2	10月12日 (火)	Cross-Cultural Differences in the Home 家庭における異文化
3	10月19日 (火)	Is it Personal or Cultural? I 個人的？文化的？(1)
4	10月26日 (火)	Is it Personal of Cultural? II 個人的？文化的？(2)
5	11月2日 (火)	Verbal Self-Disclosure 言語による自己開示
6	11月9日 (火)	Universal Culture : Does it exist? ユニバーサルカルチャーは存在しますか？
7	11月16日 (火)	Life Stages ライフステージ
8	11月30日 (火)	Cultural-cultural Misunderstandings 異文化間の誤解
9	12月7日 (火)	Gift-Giving in Japan and other cultures 日本と他文化における贈答

10	12月14日 (火)	Language : Are we really understanding what we hear? ことば : 本当に聞いたことを理解していますか?
11	12月21日 (火)	Holidays I 休暇 (1)
12	平成23年 1月11日 (火)	Holidays II 休暇 (2)
13	1月18日 (火)	Reverse culture Shock I 逆カルチャーショック (1)
14	1月25日 (火)	Reverse culture Shock II 逆カルチャーショック (2)

※授業内容は変更される場合があります。

申込方法 はがき、電話またはFAXで、氏名・住所・電話番号を下記の申込先までお知らせください。

締切 9月28日(火)

受講通知 講座開始前頃、各自へお知らせします。

お問い合わせ・申し込み先

〒753-8502 山口市桜島 3-2-1
山口県立大学附属地域共生センター
生涯学習部門
TEL / FAX 083-928-3495



----- 受講申込書 -----

FAX 送付先 : 083-928-3495
山口県立大学附属地域共生センター生涯学習部門 宛

公開授業「異文化交流論 b」の受講を申し込みます。

ふりがな 氏名	
住所	〒
電話・FAX	
すべて受講 ・ 部分受講 ()	

アフリカ社会・文化論

アフリカ社会や文化について、最新の現地からの報告を交えて講義します。いかに、日本人やヨーロッパ人が自分の文化という色眼鏡で世界を見てきたか、その偏見やおごりを教えてくれるアフリカのパワフルな元気と、その人たちが現在置かれている苦境についても、学んでいただきます。そして、アフリカとそこに暮らす人々に対して、私たちにできることは何なのかを考えていきましょう。

- 日 時 10月5日（火）～平成23年1月25日（火）
14：30～16：00
- 場 所 山口県立大学 本館 A31教室（裏面地図参照）
- 受講料 1回 500円・10回以上 5,000円



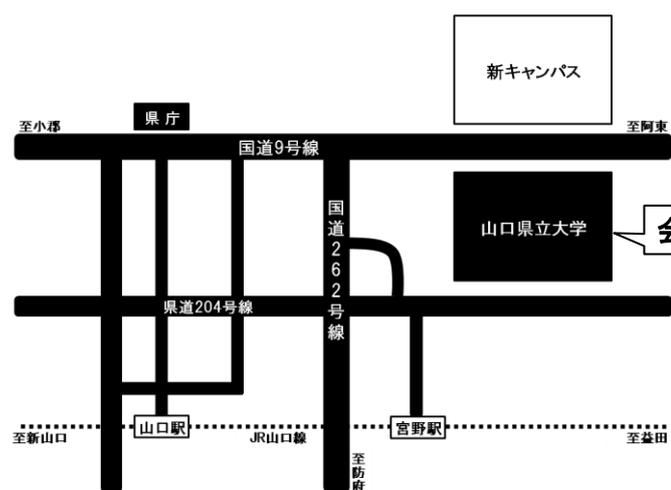
あんけい ゆうじ
講 師：安溪 遊地

- プログラム ※部分受講も可能です。
※全講座の受講者には、山口県立大学公開授業受講修了証書を授与します。

回	日 時	テーマ	内 容
1	10/5（火） 14:30～16:00	アフリカの社会のしなやかさ 文化の豊かさとの出会いの衝撃	1978年コンゴ民主共和国（ザイール）で、講師はアフリカの熱帯雨林のなかにある村で暮らしました。滞在1ヶ月で村長の養子になって、森の暮らしの豊かさを知った経験を語ります。
2	10/12（火） 14:30～16:00	恩師・伊谷純一郎先生の サファリから	フィールドワーク入門。アフリカ訪問歴1959年～2001年。伊谷純一郎先生がともに歩いてくださった旅（サファリ）から直接学んだことを語ります。
3	10/19（火） 14:30～16:00	アフリカの歴史（1）	古代からの文明の興亡。エジプト文明には黒人王朝がありました。ジンバブウェの古代遺跡など、高度の文明を支えた人々の歩みをたどります。
4	10/26（火） 14:30～16:00	アフリカの歴史（2）	列強による植民地化と独立について、ケニア共和国を例に解説します。
5	11/2（火） 14:30～16:00	日本が支えた アパルトヘイト体制	アパルトヘイトのもとで明るく生きる高校生を描いた「サラフィナ！」を通して、差別が法律となっていた時代の生活を紹介します。
6	11/9（火） 14:30～16:00	アフリカの歴史（3）	民族対立と内線の行方。ルワンダの悲劇はどうして起こったのかを解説します。
7	11/16（火） 14:30～16:00	庶民の暮らし（1）	東アフリカの大都市ナイロビに生き抜くペンキ職人の暮らしと田舎にあるふるさとへの思いを述べます。

8	11/30 (火) 14:30~16:00	庶民の暮らし (2)	ウガンダの王様の結婚式を支える庶民たち。伝統というのは、あらたに創られる場合もあるという事実を語ります。
9	12/7 (火) 14:30~16:00	庶民の暮らし (3)	地酒づくりを追う東アフリカとガボンの旅から。東アジアにしかないと思われていた、カビを用いた地酒を、世界ではじめて学会に紹介しました。
10	12/14 (火) 14:30~16:00	多彩なことばの世界 (1)	毎回、5~10分ずつ練習してきたスワヒリ語の文法構造を解説します。ピジンとクレオールという現象を紹介します。
11	12/21 (火) 14:30~16:00	多彩なことばの世界 (2)	スワヒリ語の仲間であるバンドゥー諸語との格闘。これまで誰も調べていない、話者5万人程度のソングーラ語の辞書づくりと、昔話・神話の研究について説明します。
12	1/11 (火) 14:30~16:00	暮らしを守る人々 (1)	東アフリカの聖なる森を守るために、若者たちと長老たちが合意した秘密の計画とは。ケニア東海岸でのフィールドワーク結果の紹介します。
13	1/18 (火) 14:30~16:00	暮らしを守る人々 (2)	援助とは何でしょうか。ケニアに住んで30年、岸田ママとよばれる女性の智慧にみちた取組みが日本の援助のあり方をも変えていきます。エチオピアの援助の現場についても、紹介します。
14	1/25 (火) 14:30~16:00	あなたの暮らしが 今問われている	山口在住の「アフリカ大好き人間」をお招きして、アフリカからみた日本の暮らしについて、率直にお話してもらいます。

- 申込方法 はがき・電話・FAXで、**氏名・住所・電話番号**を下記の申込先までお知らせください。
- 申込締切 **9月28日(火)** (部分受講については随時受け付けます。)
- 受講通知 講座開始前頃、各自へお知らせします。



<お問い合わせ・申込先>

〒753-8502 山口市桜島3-2-1

山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門 TEL・FAX 083-928-3495